

船橋市教育委員会会議1月定例会会議録

1. 日 時 平成19年1月18日(木)
開 会 午後2時00分
閉 会 午後3時00分
2. 場 所 教育委員室
3. 出席委員 委 員 長 村 瀬 光 一
委員長職務代理者 中 原 美 恵
委 員 高 木 恒 雄
委 員 篠 田 好 造
教 育 長 石 毛 成 昌
4. 出席職員 教育次長 高 崎 哲 郎
学校教育部長 松 本 文 化
管理部参事兼総務課長 宇 都 和 人
管理部参事兼財務課長 近 藤 恒
学校教育部参事兼指導課長 石 井 和 明
生涯学習部参事兼社会教育課長 須 藤 元 夫
生涯学習部参事兼文化課長 市 原 悟
施設課長 木 村 和 弘
学務課長 阿 部 裕
保健体育課長 清 水 龍 夫
青少年課長 大 野 栄 一
生涯スポーツ課長 石 井 誠
児童・生徒防犯対策室長 伊 藤 貞 夫
5. 議 題
 - 第1 前回会議録の承認
 - 第2 臨時代理
報告第1号 県費負担教職員の任免に関する内申について
 - 第3 議決事項
議案第1号 小学校の廃止について

第4 報告事項

- (1) 児童・生徒の防犯対策について
- (2) 平成19年船橋市成人式について
- (3) 第21回ふなばし生涯学習フェアについて
- (4) ふなばし音楽フェスティバル2007について
- (5) 第25回船橋市小学生・女子駅伝競走大会について
- (6) 学校職員の指導措置について

6. 議事の内容

【委員長】

皆さん明けましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。

それでは、定刻になりましたので、ただ今から教育委員会会議1月定例会を開会いたします。

それでは、初めに、会議録の承認についてお諮りします。

12月21日に開催いたしました教育委員会会議12月定例会の会議録をコピーしてお手元にお配りしてございますが、よろしければ承認したいと思います。異議ございませんか。

【全委員】

異議なし。

【委員長】

異議なしと認めますので、当該会議録について承認いたします。

それでは、議事に入りますが、議案第1号は、船橋市教育委員会会議規則第14条第1項第4号の「市長又は議会に対する意見の申出及び市長その他の関係機関との協議等を必要とする事項」に該当し、報告事項(6)は、同条第1項第1号の「任免、賞罰等職員の身分取扱いその他の人事に関する事項」に該当しますので、非公開としたいと思います。異議ございませんか。

【全委員】

異議なし。

【委員長】

異議なしと認めます。当該議案等を非公開といたします。

それでは、議事に入ります。

初めに、臨時代理の報告第1号について、学務課、報告をお願いします。

【学務課長】

それでは、報告第1号「県費負担教職員の任免に関する内申について」ご報告をさせていただきます。資料1ページをご覧ください。

昨年12月8日に葛飾小学校の斉藤孝光教頭が死去され、教頭職が欠員となりましたので、船橋市教育委員会組織規則第3条の2第1項の規定による臨時代理により県費負担教職員の任免に関する内申につきまして、お手元の資料のとおり船橋市視聴覚センター主査、辻 雅巳を葛飾小学校の教頭に決定したものでございます。

辻教頭は、昭和57年市川市立富美浜小学校教諭に任命され、船橋市立前原小学校、高根台第三小学校、飯山満小学校教諭を経て、平成16年社会教育主事の資格を生かし、千葉県商工労働部経済政策課管轄のテクノピラミッド運営機構に派遣され、平成18年4月からは船橋市視聴覚センターにおいて勤務しておりました。

人柄は温厚であり、行政における幅広い経験のもと、事務能力も高く、教頭職として十分な資質・力量を備えているとの判断により決定いたしました。

なお、辻教頭は平成19年1月1日付で辞令が交付され、葛飾小学校に勤務しております。

以上でございます。

【委員】

辻 雅巳先生は、女性の方ですか、男性の方ですか。

【学務課長】

男性でございます。

【委員長】

教頭先生の急死に伴う人事異動でございます。

何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

【各委員】

なし。

【委員長】

続きまして、議案第1号について、学務課、報告をお願いします。

議案第1号「小学校の廃止について」は、学務課長から説明後審議に入り、全員異議なく原案どおり可決された。

【委員長】

続きまして、報告事項に入ります。

報告事項(1)について、児童・生徒防犯対策室、報告をお願いいたします。

【児童・生徒防犯対策室長】

児童・生徒防犯対策室から平成18年度の児童・生徒の防犯対策の取り組みについて、これまでの進捗状況をご報告させていただきます。資料は3枚綴りのレジュメと、今事務局の方からお配りしております追加の1枚と、冊子が1冊でございます。

では、レジュメの資料に基づきまして、ご説明をしたいと思います。

まず、児童・生徒にかかわる不審者情報の状況でございますが、レジュメ2枚目に総計表と、その裏に、平成18年4月からの発生件数をグラフにしてまとめてあります。スクールガードが全小学校で活動を本格的に開始した9月から大幅に発生件数が減少しており、子供を見守る活動の効果があらわれたのではないかと考えております。

次に、2番目ですが、スクールガードの登録状況でございます。本日18日現在、249団体3,680名のボランティアの皆さんが活動しております。また、警察官OB2名、教職員OB3名によるスクールガード・リーダーも、担当する小学校で活動をしているところでございます。

3番目、4番目として、防犯教育用のビデオと冊子「ふなっこのぼうはん」制作についてでございますが、現在、小学校の低学年向けに制作しております。

冊子につきましては、小学校2年生を対象としておりまして、平成18年度の2年生から配付したいと考えております。関係団体や行政機関の代表者16名の委員で構成されております児童・生徒防犯対策連絡協議会が監修をし、1月15日に校正は終了しております。本日参考までに、冊子の案を配付させていただきました。この後、印刷・製本となり、2月20日頃には各学校に配付して、2月下旬から3月にかけて2年生の授業で使えるように考えております。

次に、ビデオについてでございますが、小学校1年生を対象とし、冊子を映像化した内容で、株式会社JCN船橋習志野を委託先として制作中でございます。現在JCN船橋習志野の方と、細かな台本づくりをしているところです。3月中旬には各学校に配付をして、4月の入学式後の1年生から教材として使いたいと考えております。

5番目として、ひまわり110番などのセーフティステーションとしての協力団体が、現在9団体あります。大変多くなったことから、協力団体のマークなどを集約したポスターを作成して、児童・生徒や市民の皆様へ周知をしたいと考えております。ポスターは、A2判サイズで2,000枚を作成して、3月末までに学校、公共施設、町会、自治会への掲示依頼を考えております。先ほどお配りした追加資料は、ポスターをイメージしたものでございます。

6番目として、防犯パトロール重点地域の標示板の設置でございます。この事業はパトロールをするときに通学路がわからない、学区がわからないなど、パトロールに協力している方たちの意見もありましたので、対策として東京電力の電柱に防犯パトロール重点地域の標示板を設置するものです。同時期に市長部局の防災課で避難場所の標示板を設置する事業を進めておりますことから、教育委員会としまして防災課に協力して防犯パトロール重点地域のほかに、その近辺の避難場所を案内するデザインとして今現在進めております。レジュメ3枚目のイラストは、教育委員会が進めております標示板、その裏面が防災課で進めております標示板となります。

教育委員会では、小学校1校当たり10カ所を考えておりますので、全体で550カ所に設置します。防災課の方は320カ所と聞いておりますので、合計870カ所の市内の電柱に避難場所案内、または防犯パトロール重点地域の案内の標示板が設置されることとなります。

以上、取り組みについての進捗状況をご報告させていただきました。

【委員長】

ただいま報告がございましたけれども、何かご意見、ご質問がございますでしょうか。

【委員】

スクールガードの効果があらわれていることは一目瞭然で、非常によかったと思います。ところで、このスクールガード・リーダーが5名おりますが、今後もっと増やしていく考えはございますか。

【児童・生徒防犯対策室長】

スクールガードの登録は249団体あり、スクールガード・リーダーの需要が相当増えておりますので、活動時間数も人数も増やすように平成19年度予算要求をしているところです。

【委員長】

ほかに何かございませんか。

【委員】

いろいろ対策を講じていただいて、子供たちが守られる地域環境ができてきて、うれしいことだと思います。しかし、報道によりますと、やはり年少の児童が対象の事件や事故が、後を絶ちません。そういう意味では今日お配りいただいた「ふなっこのぼうはん」を教室で活用していただいて、さらに防犯の訓練は机上だけでは実行力を伴いませんので、ぜひ子供たちに直接声を出すとか、実際にブザーを鳴らすとか、そういうことも含めて対応ができる実をつけるというところで取り組んでいていただけるように、先生方にも広くご説明をいただいて進めていただければと思います。

【児童・生徒防犯対策室長】

この「ふなっこのぼうはん」ですが、前半は、子供たちに注意すべき内容を学校の授業の中で教え、後半につきましては、安全マップの作り方でございますので、学校と保護者が一体となった授業を進めてほしいと、校長会等をお願いをしております。

また、防犯教育につきましては、平成19年度4月早々に各学校でカリキュラムを組んで実施していく考えであります。

以上です。

【委員】

防犯ブザーを持っている子供たちが、町中でたくさん見かけるようになりました。学校ではそれ鳴らす訓練を、年に何回かは行っているのでしょうね。

昨日、賀詞交歓会がありまして、その席上で教育長が祝辞でスクールガードが249団体3,680名の数多くの方に協力していただいて非常に助かっているということをおっしゃっていました。本当にこれだけの大勢の方に見守っていただけるということは、我々としてもありがたいことです。もっと増えていただいて、市民全体が子供を見守るような形になれば、一番いいんじゃないかと思います。これからも頑張っていたきたいと思います。

ところで、協力9団体は、どこも表示板を掲げているのでしょうか。

【児童・生徒防犯対策室長】

はい、そのとおりです。

【委員】

各団体により表示板のデザインがまちまちですが、子供たちも混乱するかも知れないので、何か1つにまとめられたらいいと思います。

【委員】

団体にはそれぞれ思い入れがあるでしょうから、1つにまとめることは難しいでしょうかね。

【委員長】

ほかに何かございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、続きまして、報告事項（2）について、社会教育課、報告お願いします。

【社会教育課長】

平成19年船橋市成人式についてご報告をいたします。資料は5ページでございます。

それから新聞に掲載されました成人式に関する記事を、お配りさせていただきました。

委員の皆様には成人式にご出席いただきましてまことにありがとうございます。私ども運営に当たりました担当課といたしましては、事故もなく盛り上がりもあるよい成人式ができたのかなという印象を持っております。マスコミの記事等を見ましても、総じて高い評価をいただいたと思います。

数字的なことを資料に沿って申し上げますと、今年の船橋市の対象者は5,602人でした。実際に参加されたのが、午前が1,802人、午後が1,908人、合わせて3,710人です。昨年が3,962人でしたので、250人ほど少なくなっております。出席率は66.2%で、例年並みです。

そして中央公民館6階において催しました「よりみち広場」のお茶席、コーヒーコーナー等の参加者は、おおむね昨年並みでございます。

一つ一つの催しをご紹介いたしますと、お茶席コーナーは、昨年までは茶道連盟、いわゆるお茶の先生方をお願いしておりましたが、今年は市立船橋高校の茶道部をお願いしました。

それから、コーヒーコーナーも成人式友の会のメンバーにやってもらいました。

未来ポストコーナーも彼らの発案で初めて行ったものでございます。

そのほかは例年と同じように、各団体にご協力いただきながら実施いたしました。

後ほどケーブルテレビのニュースで取り上げられたものがございますので、この定例会が終わりました後、ご覧いただきたいと思っております。それから、記事の中でも取り上げられている「二十歳のアピール」で舞台上上がった若者たちは合わせて83名でした。また、裏方等で活躍しました成人式友の会のメンバー、これは二十歳だけでなくOBの方たちもいますけれども、約20名が応援に入ってくれました。

それから、県内の状況を簡単に、数字的なものだけ申し上げておきますと、今年の千葉県内の新成人は6万6,321人でした。私ども船橋市は、成人式を1月8日の月曜日、成人の日に行いましたが、前日の7日の日曜日に行った市町村は県内で36ございます。8日の月曜日に行った市町村が20です。県内の北西部といいますか、千葉市から東京寄り側がほとんど8日に行っておりまして、東側寄りの方が7日に行っているところが多いという傾向がございます。

何らかの形で実行委員会のようなものを組織してやっているところは、44市町村でほとんどですけれども、私どものような形で実行委員会が本当に機能しているところは少ないという話は聞いております。

成人式については以上でございます。

【委員長】

ただいま報告がありましたが、何かご意見、ご質問がございますでしょうか。

【委員】

私は今回が2回目でした。初回の時も、とても若い人たちが一生懸命やっていて良い式だなと感じたのですが、今回もたくさんの方たちが自分たちから参加するという意志を持って取り組んでくれて、しかもちょっと先輩の人

たちがそれを支えていくというような形はすばらしいと思います。実際昨年と比較をしても、ステージの展開ですとか進行ですとか、非常によく考えられておりました。計画を立てて実行をしていくことは大変なことでしょうが、良い式になってよかったなと思っております。そういう場所で若い人たちが育っていくことを、もっと大事にしていきたいなと考えます。どうもお疲れさまでした。

【委員】

年々良くなっております。スタッフの方々のご努力に本当に感謝しています。

【教育長】

社会教育課の担当者は、成人式に備えて、式の企画・運営に当たりました友の会のメンバーと、以前から交流会を持ったりして人間関係を深めてまいりました。「二十歳のアピール」への参加者も例年25人ぐらいだったものが、今年は83人と急増しましたが、これも担当が路上ライブをしているところへ出向いて激励するなどの、地道な努力があったからです。こうした取り組みが実を結び、高い評価につながったものと確信しております。

【委員長】

ほかに何かございますか。

【委員】

自分の成人式には欠席しましたので、今回が本当に初めての式でしたが、全体的には本当に素晴らしい成人式だと思いました。

スタッフの若い人たちが、自分たちでいろいろ企画したということ自体も、すごいことだと思います。さらにこの輪が広がっていくことを期待しています。

【委員】

市長と賀詞交歓会や新年会で、同席する機会がございました。市長のスピーチの中に、「今年の成人式はすばらしかった」とお褒めの言葉をいただいて、私の耳に心地よく聞こえました。大きな努力の結果が、こういう形に結びついたと思います。これからも引き続きよろしく願いいたします。

【委員長】

続きまして、報告事項（3）について、社会教育課、報告をお願いします。

【社会教育課長】

第21回ふなばし生涯学習フェアについてご報告をいたします。お手元のチラシをご覧いただきたいと思います。

ふなばし生涯学習フェアは、今年で21年目を迎え、毎年2月に行っております。

このチラシに載っているイベントの企画・運営は、ふなばし市民大学の学びのコーディネーター学科の学生たちと、船橋市生涯学習コーディネーター連絡協議会、その学科を卒業したメンバーたちでつくっている会ですが、その方々ですべて行っております。もちろん職員も関わっていますが、あくまでも裏方でして、前面に出ているのはすべて市民のこの学生たちです。

募集案内は、1月15日号の広報ふなばしに掲載し、またこのチラシもそれ以前から配布しておりました。受け付けを始めましたが、2月5日の落語と2月10日のじょんがらコンサートは、既に定員に達してしまいました。2月4日の渥美さんの講演会は、まだ受け付け中です。ほかは往復はがきで申し込みをいただいて、抽選となります。手作りライフ入門とか、男の料理の腕自慢交流会など、私どもでは思いもつかないような企画もありまして、とても楽しみにしております。

機会がございましたら、ぜひ委員の皆様にもご覧いただきたいと思います。以上でございます。

【委員長】

ただいま報告いただきましたけれども、何かご意見、ご質問がございますでしょうか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、続きまして、報告事項（4）について、文化課、報告をお願いします。

【文化課長】

お手元の資料の7～8ページと、それから「ふなばし音楽フェスティバル」のチラシをご覧ください。千人の音楽祭2007につきましては、音楽

こそが国境を越えるというサブテーマをつけまして、来月11日の日曜日、正午開場、午後1時開演で、会場は船橋アリーナです。

出演は市民楽団が7団体、それから高校3校、小学校21校、中学校21校で、そのほかに今回はゲストとしてアメリカ合衆国のブレイン高校が参加する予定でございます。

8ページに、千人の音楽祭のプログラムが出ております。今年もようやく実行委員会で内容が決まり、今本番に向けて各パート別に練習をしているところでございます。

今年もぜひご来場をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

文化課からは以上でございます。

【委員長】

ただいま報告ありましたが、何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

【委員】

千人の音楽祭は何回目になりますか。

【文化課長】

今年は14回目となります。

【委員】

私も大分前から参加しています。最初の頃はお客さんの座る席がやっと一杯になる程度でしたが、だんだん立ち見の方もいらっしゃるようになって、今は立ち見の後ろの方はもう見られないような状態になってきています。本当にいいものを長く続けていることが、多くの方に評価された結果だと思えます。

【委員長】

何かご意見、ご質問はございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、続きまして、報告事項(5)について、生涯スポーツ課、報告

お願いします。

【生涯スポーツ課長】

お手元にお配りしてありますピンクの冊子、第25回船橋市小学生・女子駅伝競走大会についてご報告を申し上げます。

本大会は、昭和58年に第1回全国都道府県対抗女子駅伝が京都で開催されましたときに、千葉県が優勝いたしましたことを記念に開催したものでございます。したがって、京都の女子駅伝と同じ回数で、今年は第25回を迎えるわけでございます。

コースは、夏見運動公園の周回コースを使いまして、千人の音楽祭の前日、2月10日に9時10分から5部門の競走が行われます。なお、開会式は8時40分に陸上競技場で行いますので、是非お越し願えればと思います。

また、先週1月14日の日曜日に行われました第51回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会は、医療、警察のほか交通安全協会、体育指導員等々ボランティア400人を超す多くの皆様のご協力によりまして無事終了いたしました。あわせてご報告いたします。

大会の総合成績を黄色の冊子にまとめましたので、お手元にお配りさせていただきました。その中の3ページ、高校の部をご覧ください。市立船橋高校は、57分56秒の大会新記録で優勝いたしました。

【委員長】

昨年不幸な事故があり、皆さん大変心配なされたことと思いますけれども、こうして無事に終了することができ、何よりかと思えます。

この件につきまして、何かご意見、ご質問がございますでしょうか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、続きまして、先ほど非公開といたしました報告事項(6)に入りますので、関係職員以外の方は退席お願いいたします。

(関係職員以外退席)

【委員長】

それでは、報告事項(6)について、学務課、報告お願いいたします。

報告事項（６）「学校職員の指導措置について」、学務課長から報告された。

【委員長】

それでは、職員を入場させてください。

（職員入場）

【委員長】

本日予定していました議案等の審議は終了いたしました。

ほかに何かございますでしょうか。

【文化課長】

今お手元にお配りしております資料は、（仮称）清川記念館建設事業に係る最適設計候補者及び次席者の選定結果でございます。今年度プロポーザル方式によりまして最適設計者を選ぶことになっておりました。先週の金曜日、1月12日に開催されました第3回（仮称）清川記念館の建設事業設計者選定委員会では、午前中は4社によるプレゼンテーション行い、午後からの非公開の会議で、最適設計候補者が決まりました。1位が株式会社北川原温建築都市研究所になりました。

選定理由につきましては、ここに書いてあるとおりでございます。

それから、次席者として、株式会社小川広次建築設計事務所が決まりましたので、報告させていただきます。

次のページに、翌日の新聞記事を添付してございますので、参考にさせていただきたいと思います。

以上でございます。

【委員長】

この件について、何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

【委員】

美術館を通したまちづくり提案というのは、具体的にはどういうことが提案されているのでしょうか。

【文化課長】

この提案内容につきまして、後日発表する予定になっております。今回は選定結果の速報ということで、ご理解いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【委員】

設計者が決まって、今後基本設計が提案されるのですが、その提案について一般の方に意見を聞くような形で進めていくのでしょうか。

【文化課長】

今年度は設計者が決まりましたので、来年度基本設計、実施設計の予算を要求しております。その設計に当たりまして、アドバイザースタッフというものを設けまして、皆さんの意見を聞きながら、設計事務所と一緒に検討していく予定になっております。

【委員長】

この件について、何かございませんか。

【各委員】

なし。

【委員長】

その他なにかございますか。

委員から議案第1号に関連する意見が出された。

【委員長】

それでは、これで教育委員会会議1月定例会を閉会いたします。
どうもご苦労さまでした。